

たくさんの意見・メッセージをありがとう！

オンブズマンからみなさんへ



成瀬 大輔オンブズマン

質問：学校ではメイクなどの、見た目を整えることはしてはいけませんか？

回答：自分の見た目を整えることは、他人との関係で「自分の存在」をどのように形作っていくかを、自分で決めるということです。これは、子どもが自分らしく育っていくために大切なことです。一方で、学校には校則などの決まりがあるため、見た目を整えようとすると、先生から注意される場合もありますね。でも、先生からの注意を納得できる場合もあれば、納得できない場合もあると思います。一番だいじなのは、子どもである皆さんが、どうして見た目を整えたいかをきちんと先生やおとなに伝えられること、先生やおとながそれをきちんと受け止め、先生やおとなの考えをわかりやすく皆さんに説明することです。ルールの一方向的押し付けではなく、皆さんが理解し納得できるよう、オンブズマンもお手伝いしていきたいと思っています。



掛川 亜季オンブズマン

質問：勉強が辛い。

回答：テスト勉強や受験勉強。辛いんですよね。でも、新しいことを知ったり深く考えたりする＝学ぶことは、本来楽しいものなのです。つらさは良い成績を取らなくちゃ、というプレッシャーからかも。つらい！！と叫んだり気分転換しながら、苦しい時をくぐり抜けましょう。

質問：みんなより自分だけ成長していない気がする。友達と離れてしまった。

回答：おいてけぼりの不安やさびしさを感じているのですね。成長の速さは人によって違います。ある部分の成長は速くて他はゆっくり、ということも。自分が思うより成長していることも。気の合う友達が変わることもあります。また仲良くなることもあります。大丈夫、一步一步進んでいきましょう。



ひみつは
まもりま
す
電話代は
タダです

フリーダイヤル



受付時間

月～金 午前8時30分～午後5時（祝日のぞく）

✉ sec_ombudsman@city.kunitachi.lg.jp

☎ オンブズマン事務局 042-505-5127

直接くる時

国立市役所 北庁舎27番窓口

メール送信
QRコード



相談フォーム
QRコード



なんでもOK な や み ゼロ

0120-70-7830

予約なしでの直接来所もOK！

くにたち子どもの人権オンブズマン機関紙

第41号 2023年1月

発行：国立市オンブズマン事務局

きみの人権を守る

子どもオンブズマン つうしん通信

ゲームでわかる、子どものケンリ for くにたち人権月間イベント

12月18日（日）に公民館で

第一部 小学1～4年生向け

「はこのなかはなかに？」

（手探りで当てよう、最後に大切なものが…?!）

第二部 小学5年生～中・高生向け

「ケンリのオークション」

（欲しい権利を競り落とそう！）

のワークショップを行いました。

ゲームを通じて、子どもの権利や人権を身近に感じてもらいました。楽しかった、またやりたい、権利の大切さがわかった、色んな価値観があると思ったなど、たくさんの感想をいただきました。参加の記念に、きらきらオリジナルペンを作りました。

また
あそぼうね



「子どものケンリを考えよう」in中央図書館



昨年12月のくにたち人権月間の期間中、中央図書館1階のYAコーナーで子どものケンリに関する図書の特集をしました。

読書が大好きなYAすたっふさんとのコラボ企画で、本の紹介やポップ作り等も協力してくれました。

みなさんのおかげで、とても素敵なコーナーになりました。

（YAすたっふとは、図書館の中高校生ボランティアのみなさんです。）



掛川オンブズマン(左)と成瀬オンブズマン(右)

「いろんな本があって勉強になるね」

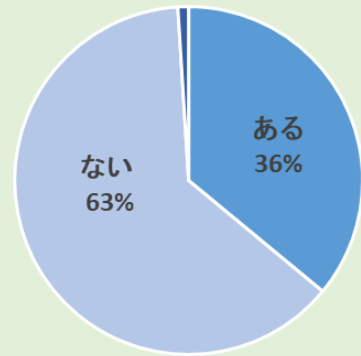
「本がたくさん貸出中になってるね」

YAすたっふの
みなさん本当に
ありがとう!!!

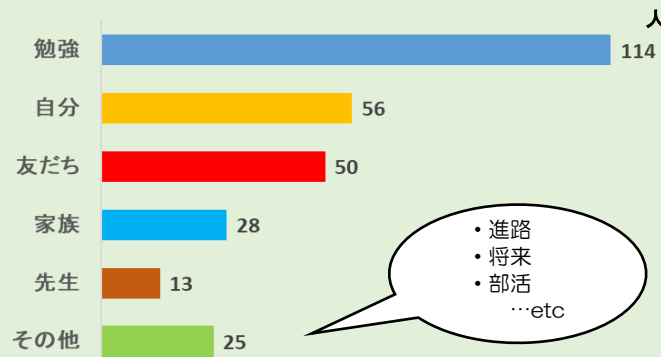


質問1. あなたは、今、悩んだり困ったりしていることはありますか？

回答なし1%



(あるを選んだ人) 何について悩んでいますか？



・進路
・将来
・部活
...etc

昨年と同じで、勉強のことで悩んだり、心配がある人が多くなっています。



質問4. 子どもオンブズマンがみなさんに配っているカードを持っていますか？

持っている40%

持っていない60%

質問5. 子どもオンブズマンはフリーダイヤル(無料)で相談ができることを知っていますか？

知っている75%

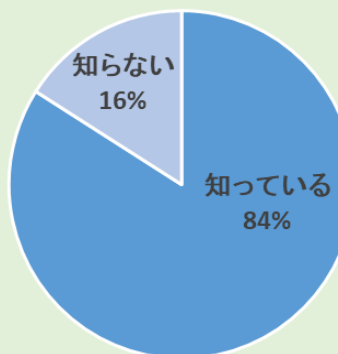
知らない25%

質問6. 子どもオンブズマンに手紙で相談できるオンブズマンレター(無料)を知っていますか？

知っている40%

知らない60%

質問2. くにたち子どもの人権オンブズマン(子どもオンブズマン)を知っていますか？



子どもオンブズマンアンケート

国立市の公立中学校3校の2年生にアンケートに答えてもらい、409人から回答がありました。

今年も、みなさんからたくさんの意見を聞かせてもらいました。その中からいくつか、ご質問へのお返事を、この機関紙の最後のページにのせました。すべてにお答えできなくて残念ですが、協力いただいたアンケートはすべてオンブズマンが読んでいます。

今後も頼りになる存在となれるよう、頑張っていきます。ぜひ、気軽に声をかけてもらえたらうれしいです。

6年目を迎えた「子どもオンブズマン」をみなさんに知ってもらえて、うれしく思っています。一方で、なぜ「オンブズマン」という名前なの？と思っている人も多いのでは。スウェーデン語で「代理人」という意味で、権利を救済する役割を持つ人のことを言います。

子どもオンブズマンは、18歳までのみなさんのお話をお聞きします。いつでも会いに来てください！

*イラストは東京都立第五商業高校イラスト部のみなさんが描いてくれました

ご協力
ありがとうございました！

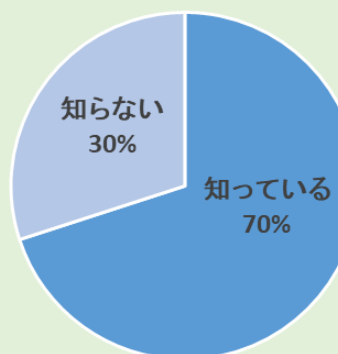
オンブズマンに伝えたいことでは、たくさんのメッセージをもらいました。ありがとうございます。一部を紹介します。

- ・学校に来て、話を聞く時間を設けてほしい
- ・オンブズマンをたくさんの人に知ってもらえるよう、魅力的なイベントを開催するとよい
- ・オンブズマンが頑張っていることを知らない人が多いので、もっと工夫したほうがよい
- ・子どもたちのために、多くのことを考え、実行してくださり、ありがとうございます
- ・子どもオンブズマンのような存在があるというだけで安心できます

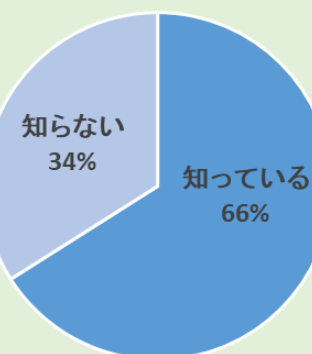
ツイッターで
つぶやいています。
フォローしてね！



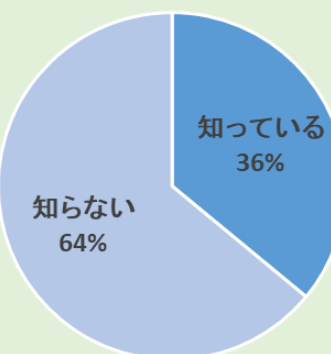
質問3. 子どもオンブズマンは、子どもの人権を守るため、あなたの話を聞いて一緒に考え、あなたの意見を家族や先生に伝えたいして、解決に向けて一緒に頑張ることを知っていますか？



質問7. 子どもたちには、「児童の権利に関する条約(子どもの権利条約)」があって、「生きる権利」「育つ権利」「守られる権利」「参加する権利」が保障されていることを知っていますか？



質問8. 令和4年6月に「こども基本法」という法律ができました。この法律は、すべての子どもがすこやかに成長することができ、持っている権利が守られ、幸せな生活ができる社会にすることを目的に作られました。このことを知っていますか？



質問9. 長引く新型コロナウイルス感染症の影響で、あなたの生活が変わったことは何ですか？工夫していることや困ったこと等があれば書いてください。

- ・マスクで表情がわかりづらくなり、心の距離も開いてしまった気がする
- ・マスク着用でも、感情が伝わるように、声を高くするなどの工夫をしている
- ・給食や班活動で机を合わせることが減り、コミュニケーションが少なくなった
- ・部活の時間が減った
- ・家にいることが多くなり、家族と同じ空間にいるのが疲れる
- ・当たり前前大切さがよく分かった
- など

質問10. 国立市は、「こどもたちが自分らしく生きられるまち」を目指し、「(仮)国立市子ども基本条例」を作ろうとしています。条例を作る大人に、(自分や周りの人の)こんな様子を見てほしい、こんな気持ちを伝えてほしいと思うことがあれば書いてください。

- ・大人たちに見えないところで、一生懸命頑張っている姿
- ・行事などで生まれるクラスの団結や各クラスのライバル心とせっかたくする姿
- ・大人に見せない顔(本音)があること
- ・困っていてもなかなか助けを求められないこと
- ・隠している苦しい気持ち、悲しい気持ちがある
- ・いろいろな考えをもつ生徒に意見を聞いてから条例を作してほしい
- など